

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 561004 賦課徴収事務	主管課名	高齡福祉課							
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし	課長名	深谷 幸広						
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち								
		基本事業	介護予防効果による要介護認定者などの増加防止								
(1) 事業の概要											
介護保険第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料の賦課徴収事務を行う。			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名 称	単 位							
			介護保険料賦課人数(各年10月1日)	人							
			その指標								
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		資格異動に対する賦課 納付通知の発送 普通徴収の納付管理 特別徴収の納付管理 督促状の発送 未納金催告の通知 滞納整理									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
65歳以上の市民			名 称	単 位							
			第1号被保険者数(各年10月1日)	人							
			その指標								
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
保険料を納付してもらう			名 称	単 位							
			介護保険料納付者数	人							
			その指標								
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
公平な負担のもと安心して必要な介護サービスを利用してもらう			名 称	単 位							
			介護保険料徴収率	%							
			その指標								
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		人	7,766	8,070	8,600	8,950	9,250	9,550			
(6)の対象指標		人	7,766	8,070	8,600	8,950	9,250	9,550			
(7)の成果指標		人	7,749	7,828	8,342	8,682	8,973	9,264			
(8)の結果の成果指標		%	97	97	97	97	97	97			
(10) 予算費目		会計	06 介護保険特別会計(保険事業勘定)			款	01	項	02	目	01
(11) コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	1,860	1,931	2,115	2,201	2,275	2,347			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0	0			
		一般財源	千円	1,860	1,931	2,115	2,201	2,275	2,347		
人件費 B		千円	4,273	3,844	3,844	3,844	3,844	3,844			
正職員従事時間×人数		時間×人	93×11	93×11	93×11	93×11	93×11	93×11			
正職員以外の人件費		千円	500								
その他費用 C		千円	233	233	233	233	233				
トータルコスト A+B+C		千円	6,366	6,008	6,192	6,278	6,352	6,191			
単位あたりコスト		千円/人	1	1	1	1	1	1			
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	561004 賦課徴収事務			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成12年			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			3年に1度策定されている高齢者福祉計画兼介護保険事業計画において、介護保険料の見直しが行われている。次回は平成24年度から平成26年度の第5期計画となる。		
介護保険制度の施行による						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し			
変化している			3年毎の計画更新に伴う保険料の改定(現在内容は第4期計画)			

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
					この事務を行う根拠又は理由	介護保険法 介護保険法第129条他
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない		→	
			拡大	→		
			縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
		追加	→			
		絞込み	→			
		できない	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
		多少影響がある		→		
		影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる		理由又は内容	様々な理由により一定の割合で滞納者が存在するため。また、対象者の増加に伴い、事務量が増加するため。		
		できない				→
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	ある	内容	
		ない				→
		庁内事業	→			
		庁外事業	→			
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある		内容			
		ない		→		
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある		内容			
		ない		→		
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
		現状で適正		→		
		検討が必要		→		
		受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	コストの方向性		維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	平成26年度に行う第6期事業計画の策定作業において、保険料の見直しを進める。					